



エフピック 広島ファミリー相談室

活動報告
第6号
発行日
2017年6月9日

★優しく親身に～無料相談会★

平成29年2月12日(日)午前10時から16時まで、昨年に引き続き、広島市中区地域福祉センターにおいて「無料相談会」を開催しました。これは、広島県共同募金会・赤い羽根課題解決プロジェクトの一環として取り組んだ募金を基に開催したものです。

当日は、面会交流や離婚、相続、家族に関する問題等22件の相談に、倉田、大本、椎木弁護士をはじめ総勢25名の会員が、2人体制で対応しました。

相談者からは「優しく親身に話を聴いていただき、これから先前向きに生きるための参考になった。」「今後のことを相談する場所ができた。」と、好評を得ました。家庭や家族を巡るさまざまな問題で悩んでいる人に寄り添い、より良い解決策を援助するという、開催の意義を感じる相談会になりました。

今回の相談会は、特に中国新聞、読売新聞、FM ひろしま、FM チューピー、NHK、広島テレビ放送等多くのマスコミ関係者の協力を得ることが出来、エフピック広島ファミリー相談室の認識の拡大につながったことを強く感じました。



赤い羽根共同募金のご協力
ありがとうございました。

温かいご支援のおかげで、広島ファミリー相談室は安定した運営を続けることができ、また、社会への還元として29年度も「無料相談会」を開催いたします。

公益社団法人 家庭問題情報センター
エフピック(FPIC)広島ファミリー相談室
広島市中区富士見町11番6号エソール広島3階
電話・Fax: 082-246-7520 (平日13:30~16:00)
(時間外) 080-3871-7942
E-mail: fpichiroshima@ybb.ne.jp
HP: <http://www.geocities.jp/fpichiroshima/>



平成 28 年度総会開催

“代表に大本和則(弁護士)会員 就任！”

エフピック広島ファミリー相談室は、平成 29 年 4 月 26 日(水)、エソール広島活動交流センターにおいて、鶴岡健一事務局長を迎え、第 4 回総会を開催しました。

◇ 記念講演

総会に先立ち、鶴岡事務局長から「FPIC を巡る最近の状況」と題して講演があり、①厚労省委託調査研究事業(かるがも相談室)②いわゆる親子断絶防止法案を巡る状況③日弁連算定表④民事執行法改正法審等についての最新情報提供がありました。

◇ 総会

倉田治代表を議長に選出し、平成 28 年度事業報告、決算報告及び監査報告が承認され、平成 29 年度事業計画(案)、予算(案)が可決されました。

役員選任議案では、代表に大本和則会員が指名されました。なお、倉田治前代表は顧問に就任しました。

平成 28 年度の主な活動

- ★ 面会交流 援助回数 123 回(前年度 112 回)
- ★ 相談 電話相談 186 件(前年度 130 件) 面接相談 36 件(前年度 42 件)
- ★ 公証人派遣 45 件 72 名(前年度 18 件 27 名)
- ★ かるがもセミナー広島大会開催(平成 28 年 11 月 27 日)来訪者 19 名
- ★ 無料相談会開催(平成 29 年 2 月 12 日)来訪者 22 名
- ★ 赤い羽根共同募金活動の取組(平成 29 年1月～3月)

窓

お父さんに会えることは、自信につながる！



親と子が久しぶりに会った時、子どもは性別、年齢、性格などにより、喜びを包み隠さず表したり、戸惑いを見せたり、はにかみながら徐々に心を開いていったりなど、その反応は様々です。

5歳の利発なA子ちゃんは、遠く離れて暮らすお父さんにやっと会えた時、「ちゃんとお飯作って食べてる？」と父親を気遣いました。

葛藤の激しい離婚調停のなか、母親はA子ちゃんが父親のことが大好きで会いたがっていることを察し、遠く離れた双方の住居の中間地点、エフピック広島ファミリー相談室を探し当て、離婚後面会交流援助を求めました。

3カ月に1回、父と子が面会を重ねて1年経過、友だちに「お父さん、いないだろ」と言われたA子ちゃんは「ちゃんと会ってるもん」と言ったそうです。お母さんからの嬉しいご報告でした。

私たちは子どもの心を第一に、その気持ちに寄り添い面会交流援助を行っています。

(事例は活動報告用に修正したものです)

(福永昌子)